

ローカル5G検討作業班（第9回）ヒアリング資料

資料9-6

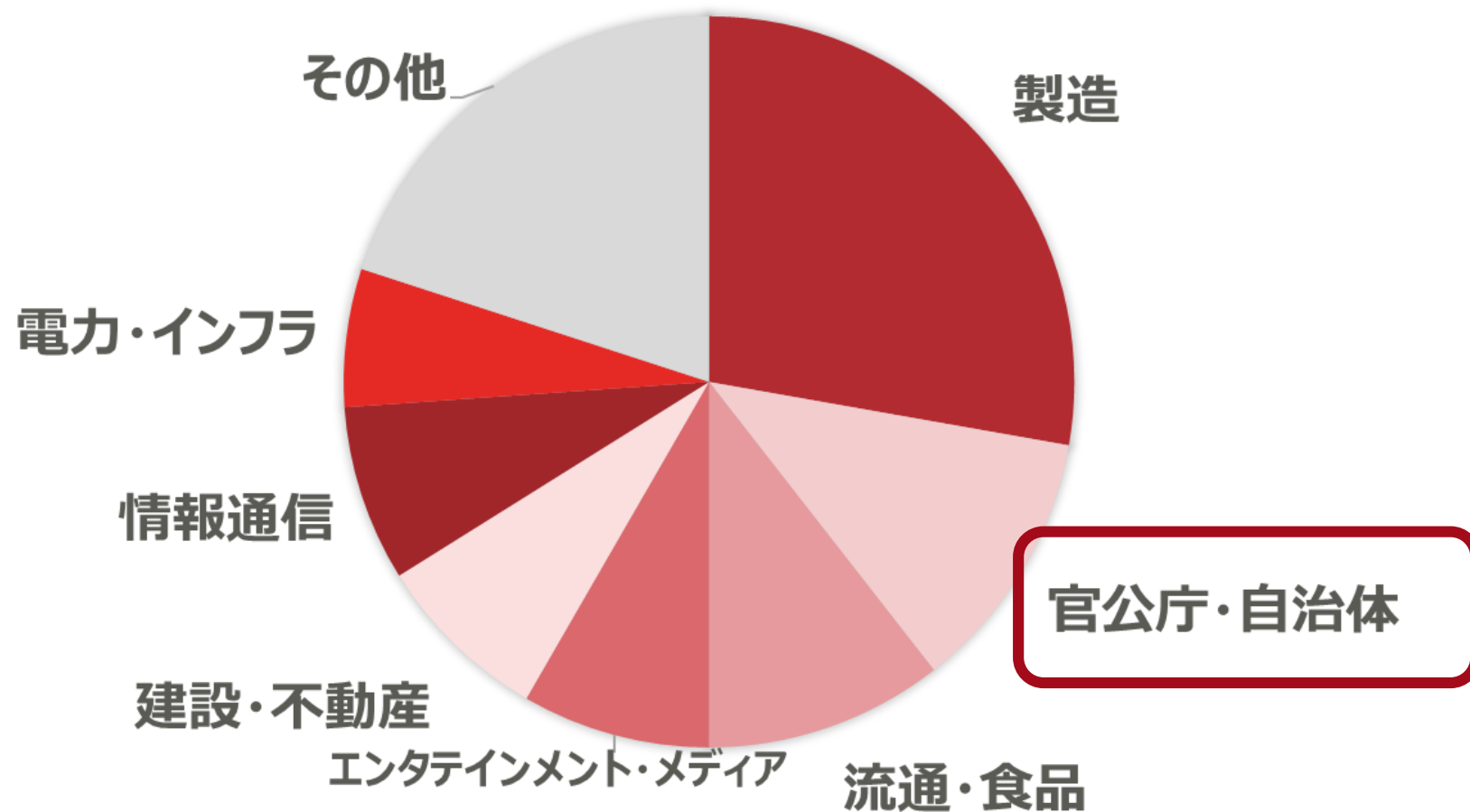
FUJITSU

shaping tomorrow with you

ローカル5Gのユースケースについて

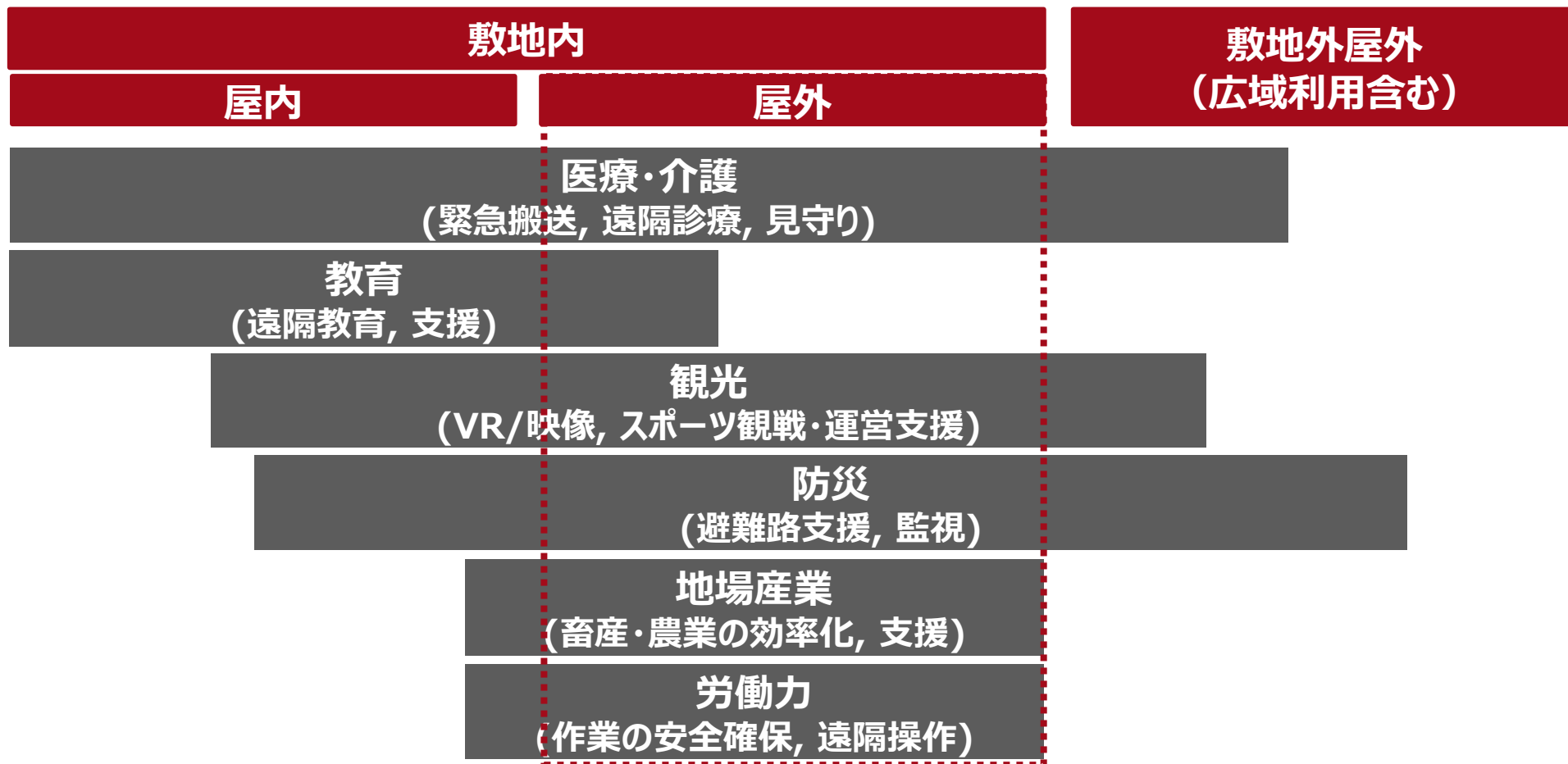
2019年12月18日
富士通株式会社

自治体からの照会案件も増加



出展：富士通フォーラム2019大阪 次世代モバイル通信「5G」と富士通の取り組み

- 医療, 防災から労働力まで幅広いニーズ
- 敷地内に対応した照会案件多数。特に敷地内屋外を想定したケースが多い
- 敷地外屋外(広域利用含む)にも潜在的な期待



エリア/
ニーズ

作業場の敷地内屋外

- ・作業の省力化・労力軽減
- ・農業技術の継承
- ・多様な労働力への対応

高速・大容量

4.5GHz

敷地内屋内

低遅延

敷地内屋外

多接続

28GHz

敷地外

Before

作業現場



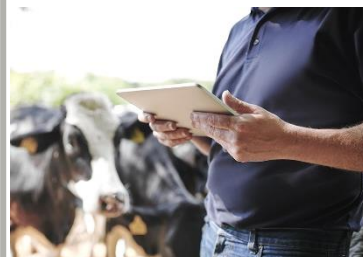
判断 & 作業

熟練者・専門性

労働者不足・雇用のギャップ

ローカル5G適用

作業現場



センサー

センサー
データ

映像監視

高解像度
映像

制御・指示

データセンタ

生育状況

画像認識

AI異常検知

遠隔指示

作業現場の高度化, 雇用の促進

●適用エリア

- 敷地内（屋内・屋外）でカバーできる自治体案件の照会が多数存在
→ 今年度の制度整備により、相当数のローカル5Gサービス提供が可能に
- 敷地内屋外を想定したユースケースが多い

●多様なユースケースに対応・普及するために

- 今後の制度整備についても、敷地内屋外(※)利用を可能とすることで、多様なユースケースや今後の需要を充足できると想定(※耕作地、市場、港湾施設、公共交通施設構内(屋内外)など、敷地内屋外で多彩な利用が想定される。)
- 将来、広域利用を可能とすることで、医療・介護や防災、住民サービスなどにおける需要を喚起できることに期待
- 周波数の追加割当て(4.6-4.8GHz帯/28.3-29.1GHz帯)の着実な推進
- アップリンク/ダウンリンク比率の柔軟な設定への対応検討

●規模のメリットを享受しながら成功事例を積み上げ

- マスマーケット用として開発された高度な技術を低コストで利用できるメリットを享受
- 事例積み上げに向けた初期バリアの低い制度設計・運用と市場動向に応じた柔軟な見直し

FUJITSU

shaping tomorrow with you